LCD モニタ

ユーザー ガイド

エンターテイメント モニタ | EW シリーズ

著作権

Copyright © 2020 by BenQ Corporation. All rights reserved. 本書のいかなる部分も、BenQ Corporation の事前の書面による同意なく、電子的、機械的、磁気的、光学的、化学的、手動その他の手段を問わず、複製、転載、改変、検索システムへの保存、他言語またはコンピュータ言語への翻訳を行うことはできません。

免責

BenQ Corporation は、明示的または暗示的を問わず、本書の内容に関して、特に保証、商業的可能性、特定目的への適合性に関しては、いかなる表明または保証もいたしません。また、BenQ Corporation は、お客様に改訂または修正の通知を行う義務を負うことなく、本書を改訂したり、本書の内容を随時修正する権利を有します。

フリッカー フリーの性能は、ケーブルの品質、電源の安定度、信号への干渉の有無、アースの品質等の外的要素をはじめ、さまざまな要素により影響を受けます。（フリッカー フリー モデルのみが該当します。）

BenQ ecoFACTS

BenQ has been dedicated to the design and development of greener product as part of its aspiration to realize the ideal of the "Bringing Enjoyment 'N Quality to Life" corporate vision with the ultimate goal to achieve a low-carbon society. Besides meeting international regulatory requirement and standards pertaining to environmental management, BenQ has spared no efforts in pushing our initiatives further to incorporate life cycle design in the aspects of material selection, manufacturing, packaging, transportation, using and disposal of the products. BenQ ecoFACTS label lists key eco-friendly design highlights of each product, hoping to ensure that consumers make informed green choices at purchase. Check out BenQ's CSR Website at http://csr.BenQ.com/ for more details on BenQ's environmental commitments and achievements.

製品サポート

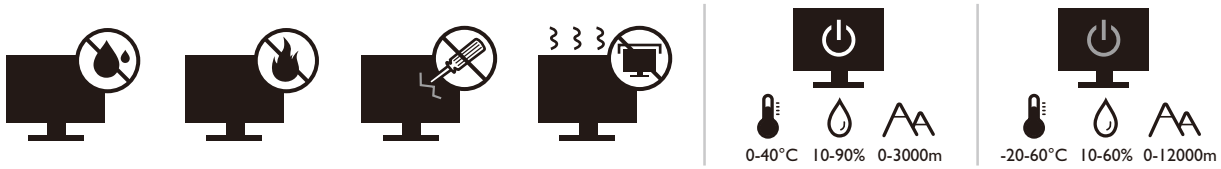
常に最新かつ正確な情報をお客様にお届けするために、内容が予告なく変更される場合があります。本書の最新版およびは、ホーム他の製品情報はホームページでご覧いただけます。提供されるファイルは、モデル毎に異なります。

1. コンピュータがインターネットに接続されていることを確認してください。
2. Support.BenQ.com からお住まい国のウェブサイトをご覧ください。ウェブサイトのレイアウトと内容は、地域 / 国によって異なります。
   - ユーザーマニュアルおよび関連ドキュメント
   - ドライバとアプリケーション
   - （EU のみ）解体について：ユーザーマニュアルのダウンロードページからご覧いただけます。本書は 規定 (EU) 2019/2021 に基づき本機を修理またはリサイクルするために提供されています。保証期間内の補修については、必ずお住まい地域のカスタマーサービスにお問合せください。保証外の製品の補修を希望される方は、互換性を確保するために専門のサービススタッフにお問合せになり、BenQ からパーツを取り寄せるようお勧めします。お客様ご自身で解体する場合は、お客様ご自身の責任において行ってください。本機の解体に関する情報が見つからない場合は、お住まい地域のカスタマーサービスにお問合せください。

EPREL 登録番号：
EW2480：342406
EW2780：342410

電源についての安全対策

モニタが最高の性能で動作するよう、また、モニタをできるだけ長くお使いいただくために、以下の安全上の注意点に従ってください。



- 付属の電源コード以外のものは使用しないでください。
- 付属した電源コードは本機以外の電気機器等では使用できません。
- 機器の安全確保のため、機器のアースは確実に接続して使用してください。
- アースの接続は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に行ってください。また、アースを外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。
- 電源コードは必ず本製品に付属の物を使用してください、同梱した電源コードセットは本機以外の電気機器で使用できません。破損したり、磨耗したりしている電源コードは絶対にご使用にならないでください。
- （リモコンが付いている場合）適切できなタイプの電池をお使いになると、爆発する恐れがあります。使用済みの電池は、指示に従って破棄してください。

アダプタ付きのモデル：

- 本 LCD モニタに付属の電源アダプタだけをご使用ください。別のタイプの電源アダプタをご使用になると、故障の原因となり大変危険です。
- 機器を操作したり、バッテリーを充電したりするためにアダプタを使用するときには、十分な通気を確保してください。電源アダプタを紙やその他の物で覆わないでください。キャリーケースに入れたままで電源アダプタをご使用にならないでください。
- 電気アダプタを適切な電源に接続します。
- 電源アダプタをお客様ご自身で補修することはお止めください。内部に補修可能なパーツは含まれていません。故障したり、濡れたりした場合には、本体を交換してください。

お手入れと清掃

- 床の上、または机の上に直接モニタを下向きに置かないでください。パネル面にキズがつく恐れがあります。
- （壁および天井取り付けに対応するモデル）
  - モニタおよびモニタ取り付けキットは、平らな壁面に取り付けてください。
  - 壁の素材と標準の壁取り付けブラケット（別売り）がモニタの重量を支えるのに十分な強度を備えているか確認してください。

- ケーブルを LCD モニタから外すときには、まずモニタのスイッチと電源を切ってください。
- 清掃を行う前に、必ず壁のコンセントからモニタの電源コードをはずしてください。LCD モニタの表面を、けば立ちのない非研磨性の布でふきます。液体、エアゾール、ガラスクリーナは使用しないでください。
- キャビネット背面または上面のスロットと開口部は換気用のものです。これらの部分をふさいだり、覆ったりしないようにしてください。モニタは、ラジエータまたは熱源の近くや上部に置かないでください。また、適切な換気が提供されている場所に設置してください。
- ケガやモニタの故障の原因となりますので、モニタの上に重いものを載せないでください。
- モニタの梱包材料は、将来搬送する必要があるときのために捨てずに保管しておいてください。
- 電力定格、製造日、ID 表示については、製品ラベルをご覧ください。

保守

- 本製品の保守をご自身で行わないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、高電圧部分やその他の危険な部分に触れるおそれがあります。上記の誤用、または落下や取り扱いミスなどその他の事故については、認定サービス担当者に連絡を取り、保守を依頼してください。
- 購入店にお問い合わせになるか、Support.BenQ.com からお住まいの国のウェブサイトをご覧ください。

Support.BenQ.com

注意

- モニタから 50 ~ 70 cm (20 ~ 28 インチ) 程度離れてください。
- 長時間スクリーンを見つめたままでいると、眼精疲労を生じさせ視力が低下する場合があります。1 時間作業を行うごとに 5 ~ 10 分間目を休めてください。
- 遠くにある物を見つめることで、目の疲れを軽減できます。
- 頻繁に瞬きをしたり、目の体操をするとドライアイを防止することができます。

表記

アイコン / 記号	アイテム	意味
	警告	誤用や不適切な操作、または行いによって生じるコンポーネントやデータへのダメージ、またはケガなどを防止するための情報です。
	ヒント	タスクを完了するための便利な情報です。
	注意	補足的情報です。

本書では、メニューを開くための手順は簡略化して記載されています。例：
メニュー > **システム** > **情報**。

目次

著作権 2

製品サポート 3

はじめに 9

モニタの外観 11

前面ビュー 11
背面ビュー 11
接続 12

モニタハードウェアの取り付け方法 13

スタンドとベースの取り外し 17
モニタ取り付けキットの使用方法 18

BenQ モニタの特長を生かすために 19

インターネットから LCD モニタドライバをダウンロードしています 19
新しいコンピュータにモニタをインストールするには 20
既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには 21
Windows 10 システムへのインストール方法 22
Windows 8 (8.1) システムへのインストール方法 23
Windows 7 システムへのインストール方法 24

モニタの調整 25

コントロール パネル 25
基本メニュー操作 26
ホットキーのカスタマイズ 27
HDRi ホットキーを使う 28
画面の輝度を自動的に調整します（輝度自動調整プラス） 28
HDR テクノロジーを使う 29
音量を素早く調整する 30
オーディオシナリオを選択する 30
画面モードの調整 30
適切な画像モードを選択する 31
モニタを MacBook シリーズに接続する 31
カラービジョンを有効にする (**Color Weakness**) 31
FreeSync を有効にする 31
ビデオ形式サポート テクノロジーを活用する 31

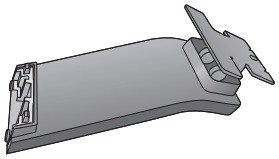
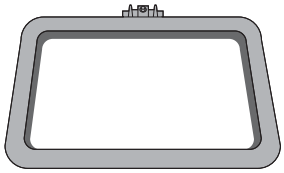
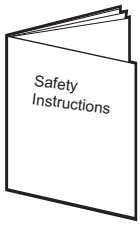
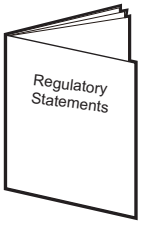
メインメニューのナビゲート 32

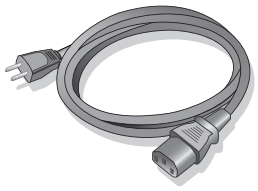
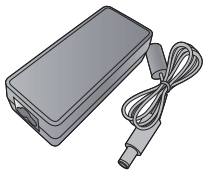
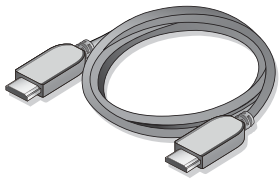
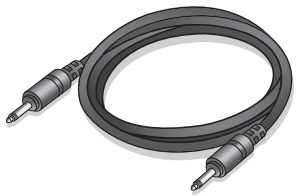
入力メニュー 33
画像メニュー 34
カラー設定メニュー 36
オーディオメニュー 39
Eye Care メニュー 41
カスタム キーメニュー 43

システムメニュー 44
トラブルシューティング 47
よくある質問 (FAQ) 47
それでも解決できないときは 50

はじめに

以下のものが揃っていることを確認してください。万一、不足しているものや破損しているものがあった場合には、製品をお買い上げいただいた販売店まで直ちにご連絡ください。

BenQ LCD モニタ	
モニタ スタンド	
モニタ ベース	
クイック スタート ガイド	
安全にお使いいただくために	
準拠法規	

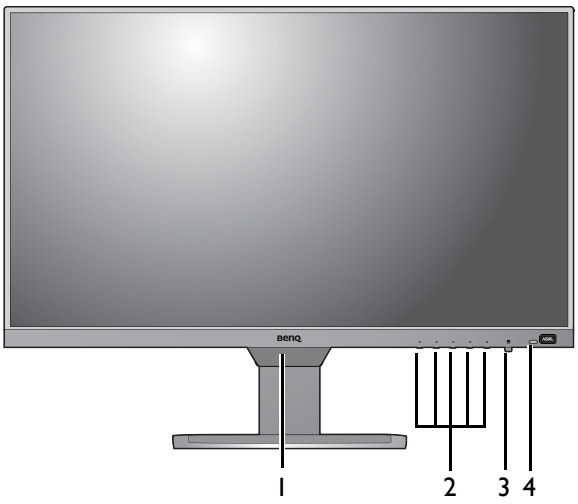
電源コード （地域によって製品図が異なる場合があります。）	
電源アダプタ	
ビデオケーブル：HDMI	
オーディオケーブル （オプション アクセサリ *）	

- アクセサリ類やここに示す画像は、実際の製品とは異なる場合があります。また、パッケージの内容は将来予告なく変更される場合があります。この製品に付帯されていないケーブルは、個別に購入することができます。
- モニタの梱包材料は、将来搬送する必要があるときのために捨てずに保管しておいてください。専用の発泡スチロールは、移動中にモニタを保護するのに適しています。
- 製品とアクセサリ類は、小さいお子様の手の届かない場所に保管してください。

*：製品によって付属または別売りになる場合があります。

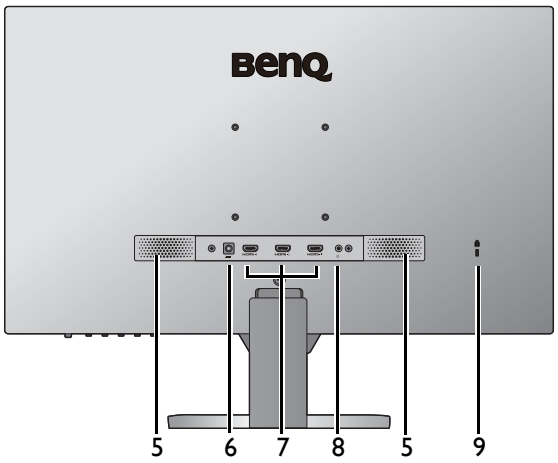
モニタの外観

前面ビュー



1. ライトセンサー / 接近センサー
2. コントロールボタン
3. 電源ボタンとインジケータ
4. HDRi ホットキー

背面ビュー



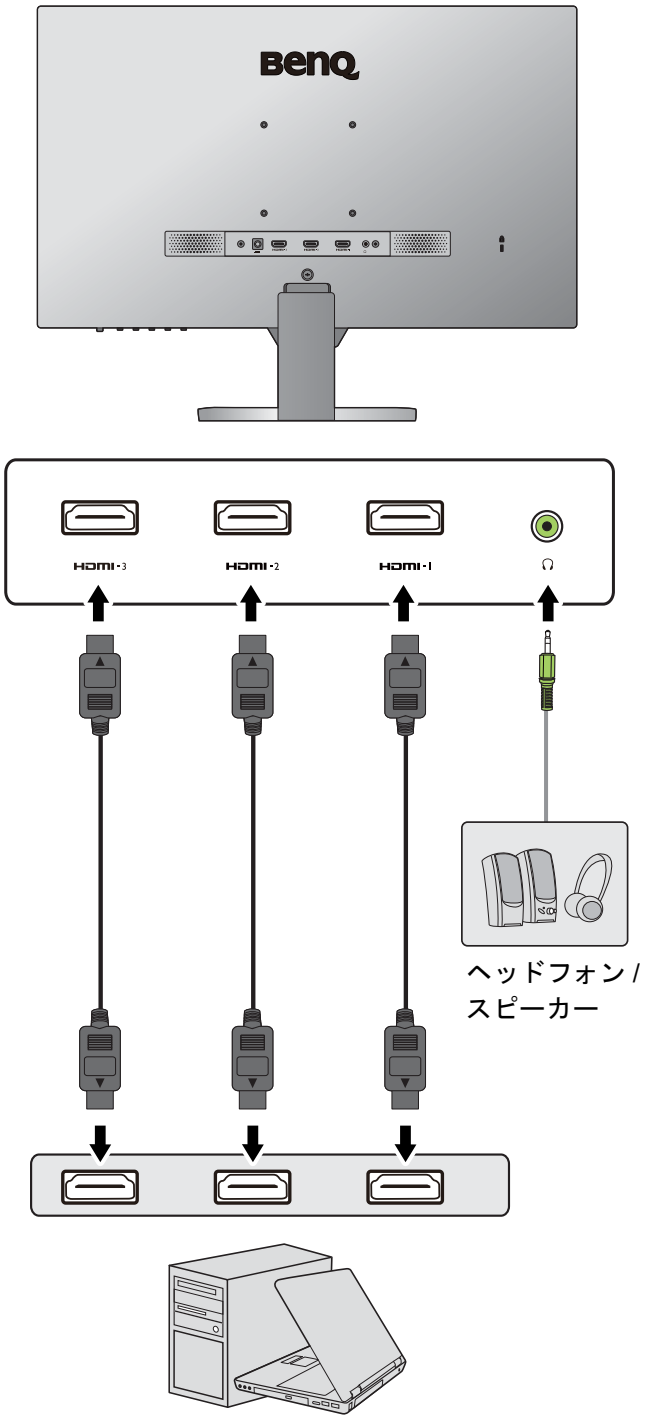
5. スピーカー
6. DC 電源入力ジャック
7. HDMI ソケット x 3
8. ヘッドフォンジャック
9. Kensington ロックスロット

- 上記の例はモデルにより異なります。
- 地域によって製品図が異なる場合があります。

接続

次の接続図は参照用です。この製品に付帯されていないケーブルは、個別に購入することができます。

接続方法についての詳細は、15 ページをお読みください。



モニタハードウェアの取り付け方法

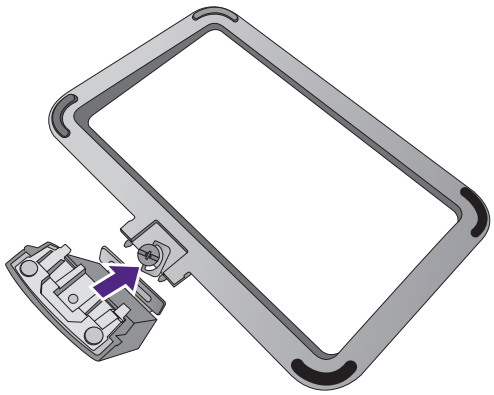
- モニタベースの取り付けや取り外しを行う場合には、平らで物や突起物がない安定した場所の上で行って下さい。モニタが転倒・落下して怪我や故障の原因となります。
  また、モニタベースの取り付けや取り外しを行う際には、必ずモニタの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電や故障の原因となります。
- 次の画像は参照用です。出入力ジャックの有無は、購入されたモデルにより異なる場合があります。

I. モニタベースを設置します。

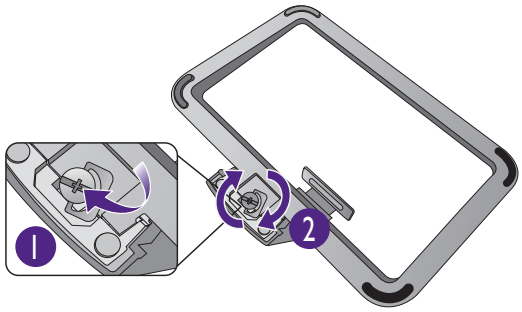
物や突起物がない平らで安定した場所に、モニタの画面が傷つかないようにクッションとして柔らかい布などを敷き、モニタの画面を下向きにしておきます。物や突起物などがございますと傷や破損の原因となります。

モニタをしっかりと持ち、モニタのスタンドアームを上に引き上げてください。

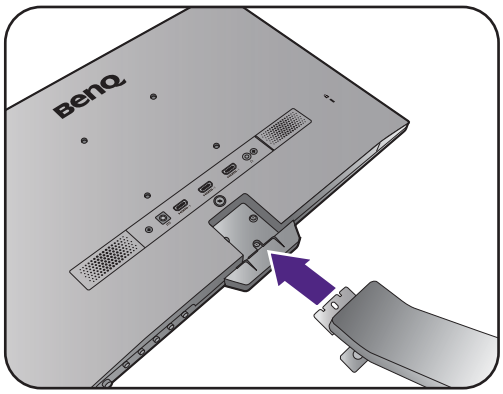
図に示す通り、モニタベースにモニタスタンドを取り付けます。



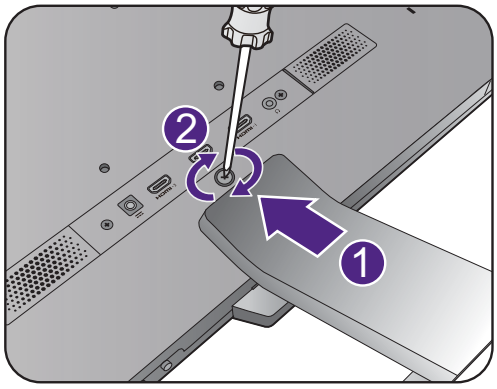
ネジのつまみを開けて、図に示す通りネジを締めます。再びつまみを閉めます。



しっかりと固定されるとカチッという音がします。スタンドアームとモニタの向きを合わせて、カチッという音がしてロックされるまで押し込んでください。



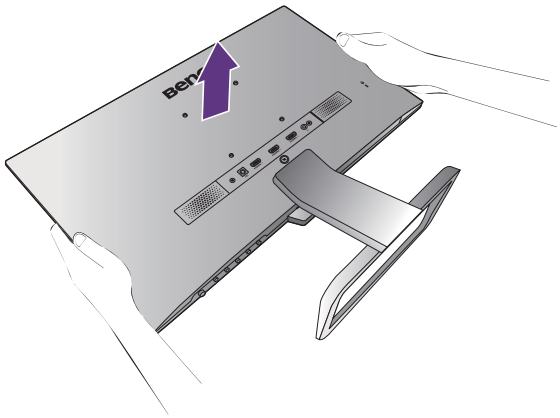
モニタにスタンドを固定するネジを締めます。



ネジを締めたり、弛めたりするには、ネジ回しかコインを使用します。

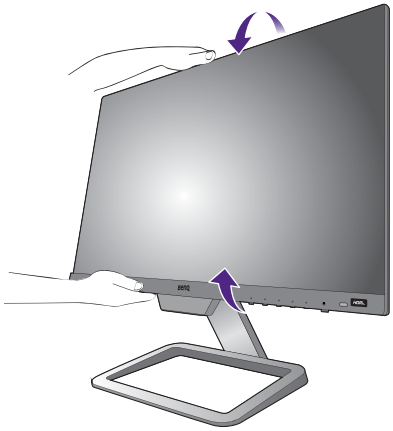
モニタのサイズによっては、スタンドをモニタに取り付けるためのネジが複数ある場合があります。本書に記載される図は参照用であり、実際の形態とは異なる場合があります。

ゆっくりとモニタを持ち上げて、机の上に正面を向くように設置します。



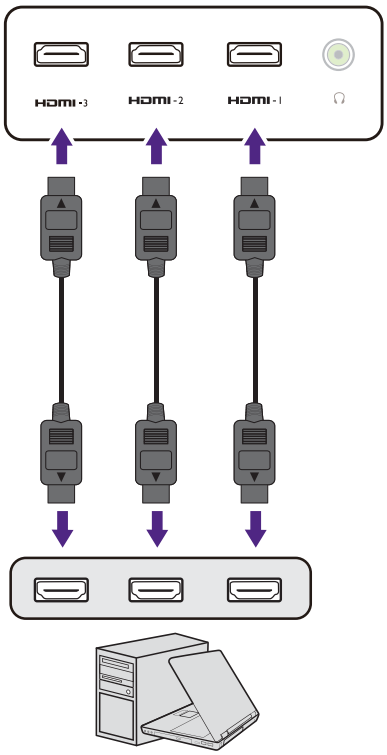
照明の反射を最小限に留めるために、モニタの位置とスクリーンの角度を調整してください。

ご使用のモニタは、端から端までウルトラスリムモニタとなりますので取り扱いには十分ご注意ください。スクリーンの表面を指で強く押さないでください。スクリーンの角度を調整するには、図に示すようにモニタの上部と下部に手を置いてください。ディスプレイを強く押さえないでください。



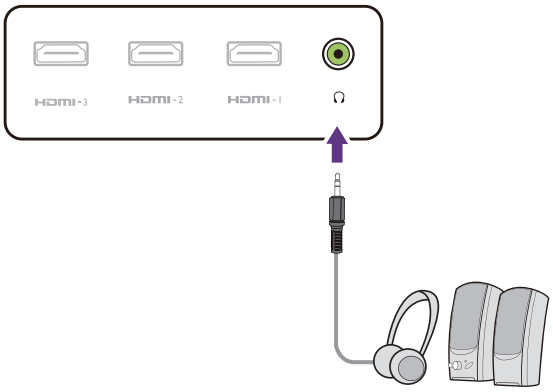
2. PC ビデオケーブルを接続します。

HDMI ケーブルのプラグを、モニタの HDMI ポートに接続します。もう片方のケーブルプラグをデジタル出力装置の HDMI ポートに接続します。



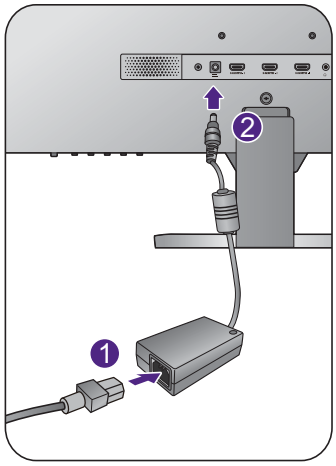
3. オーディオケーブルを接続します。

また、モニタの背面にあるヘッドフォンジャックにヘッドフォンを接続することもできます。

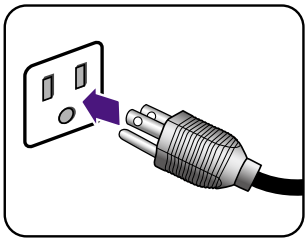


4. モニタに電源ケーブルを接続します。

電気コードをアダプタに繋ぎます。モニタの背面の ⎓ と記載されたソケットに電源コードをつなぎます。この時点では、まだコンセントにプラグを差し込まないでください。

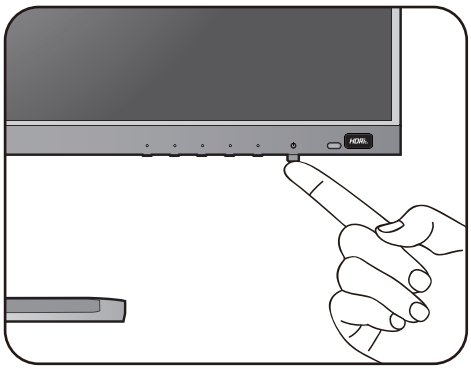


5. 電源に接続し、電源をオンにします。



電源コードをコンセントに差し込んで、電源を入れます。

地域によって製品図が異なる場合があります。



モニタの電源ボタンを押して、モニタをオンにします。

コンピュータの電源も入れて、19 ページの「BenQ モニタの特長を生かすために」の手順にしたがって、モニタソフトウェアをインストールしてください。

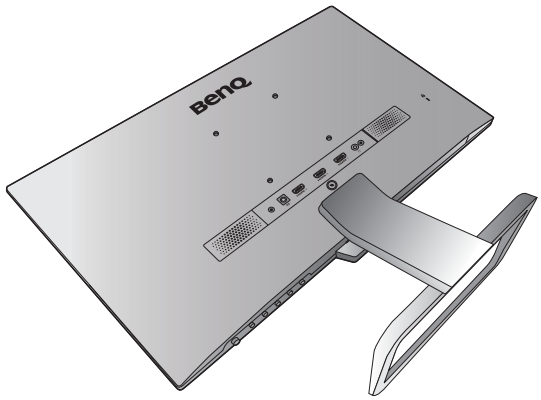
本製品を長くお使いいただくため、電源の操作はコンピュータを使用して行ってください。

スタンドとベースの取り外し

1. モニタと作業場所の準備をしてください。

電源ケーブルを外す前にモニタの電源を切ります。モニタ信号ケーブルを外す前にコンピュータの電源も切ります。

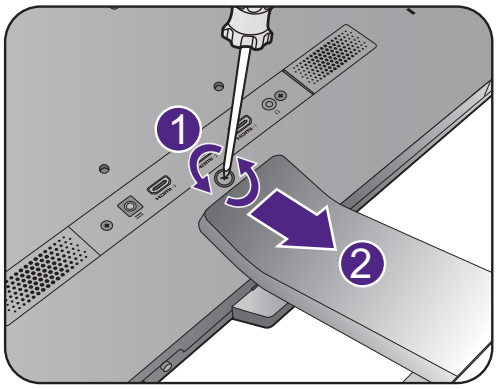
ベースを取り外す際モニタとスクリーンにキズがつかないように、机の上の物を一旦別の場所に移します。次にクッションとしてタオルなどの柔らかい物の上にスクリーンを下向きに置きます。



物や突起物がない平らで安定した場所に、モニタの画面が傷つかないようにクッションとして柔らかい布などを敷き、モニタの画面を下向きにしておきます。物や突起物などがございますと傷や破損の原因となります。

2. モニタスタンドを外します。

モニタにスタンドを固定しているネジを外します。モニタスタンドを後ろへ引っ張ります。

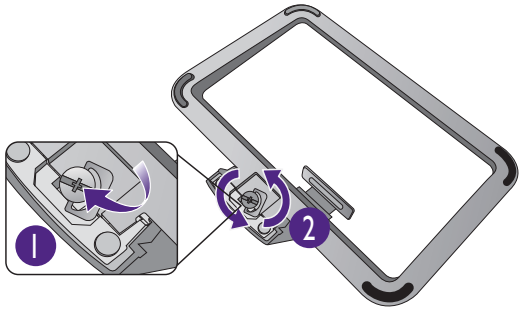


ネジを締めたり、弛めたりするには、ネジ回しかコインを使用します。

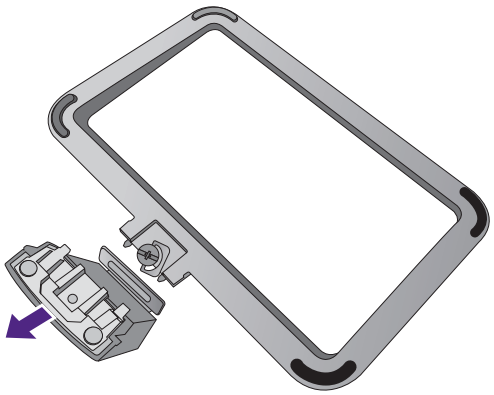
モニタのサイズによっては、スタンドをモニタに取り付けるためのネジが複数ある場合があります。本書に記載される図は参照用であり、実際の形態とは異なる場合があります。

3. モニタのベースを外します。

図に示すとおり、モニタベースの底面にあるネジを外し、モニタベースを外します。



将来モニタスタンドを使用する可能性がある場合は、モニタベース、スタンド、ネジは保管しておいてください。



モニタ取り付けキットの使用方法

LCD モニタの背面には 100 mm のパターンを持つ VESA 規格のマウントがあります。これを使ってモニタを壁に設置することができます。モニタ取り付けキットの取り付けを始める前に、以下の注意事項をお読みください。

注意事項

- モニタおよびモニタ取り付けキットは、平らな壁面に取り付けてください。
- 壁の素材と標準の壁取り付けブラケット（別売り）がモニタの重量を支えるのに十分な強度を備えているか確認してください。重量については、ホームページで仕様書をご覧ください。
- ケーブルを LCD モニタから外すときには、まずモニタのスイッチと電源を切ってください。

1. モニタスタンドを外します。

スクリーンを下向きにして、ショック防止用の素材を置いた平面な場所に寝かせてください。ステップ 1 から 2 に従って、モニタスタンドを取り外します 17 ページの「スタンドとベースの取り外し」。

2. 購入された壁取り付けブラケットの説明書をお読みになり、モニタを正しく設置してください。

4 個の M4 x 10 mm ネジを使って、モニタを VESA 標準壁取り付けブラケットに取り付けます。すべてのネジがきつく、しっかりと締められているか確認してください。壁取り付けおよび安全のための注意については、専門の技術者、または BenQ サポートセンターにお問い合わせください。

BenQ モニタの特長を生かすために

BenQ LCD モニタの利点を最大限に生かすには、お住まい地域のホームページから BenQ LCD モニタドライバをインストールする必要があります。詳細は、19 ページの「インターネットから LCD モニタドライバをダウンロードしています」を参照してください。

BenQ LCD モニタを接続、インストールする状況に応じて、BenQ LCD Monitor ドライバをインストールする手順が変わります。これらの状況とは、使用する Microsoft Windows のバージョン、モニタを接続し、ドライバをインストールするコンピュータが新しいものであるかどうか（既存のモニタドライバが存在しないかどうか）、または既存のドライバを新しいモニタ用にアップグレードするのかどうか（既存のモニタドライバが存在する）などを指します。

いずれの場合にしても、次回コンピュータの電源を入れるとき（コンピュータにモニタを接続した後）、Windows は自動的に新しい（または異なる）ハードウェアを識別し、新しいハードウェアが検出され、**新しいハードウェアの検出ウィザード**が起動します。

ウィザードの指示に従ってください。自動インストール（新しいモニタ）またはアップグレード（既存のモニタ）についての詳細と、詳しい手順は、次を参照してください。

- 20 ページの「新しいコンピュータにモニタをインストールするには」。
- 21 ページの「既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには」。

- ログインするためにユーザー名とパスワードの入力が必要な Windows コンピュータにモニタドライバをインストールするには、管理者の権限でログオンするか、管理者グループのメンバーとしてログオンしてください。また、セキュリティ設定が施されたネットワークにコンピュータを接続している場合は、ネットワークポリシーによりコンピュータにドライバをインストールできない場合があります。
- 購入された製品のモデル名は、モニタの背面の仕様ラベルに記載されています。

インターネットから LCD モニタドライバをダウンロードしています

1. Support.BenQ.com から正しいドライバファイルをダウンロードしてください。
2. コンピュータで空白のフォルダにドライバファイルを解凍してください。ファイルを解凍した場所を覚えておいてください。

新しいコンピュータにモニタをインストールするには

ここでは、まだモニタドライバが何もインストールされていない新しいコンピュータで BenQ LCD モニタドライバを選択し、インストールする手順を説明します。この手順は未使用のコンピュータで、BenQ LCD モニタが初めて接続するモニタである場合にのみしたがってください。

すでに他のモニタを接続したことがある、使用済みのコンピュータに BenQ LCD モニタを接続する場合は（すでにモニタドライバがインストールされている場合）この手順にしたがうことはできません。既存のコンピュータでモニタをアップグレードするにはの手順にしたがってください。

1. セクション 13 ページの「モニタハードウェアの取り付け方法」、の手順にしたがってください。

   Windows が起動すると、新しいモニタが自動的に検出され、新しいハードウェアの検出ウィザードが起動します。**ハードウェアドライバのインストール**オプションが表示されるまで、画面の指示にしたがってください。

2. **デバイスに最適なドライバを検索する**オプションをチェックし、**次へ**をクリックします。
3. ウィザードが正しいモニタ名を選択したことを確認し、その後で**次へ**をクリックします。
4. **完了**をクリックします。
5. コンピュータを再起動します。

既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには

ここでは、Microsoft Windows コンピュータ上で既存のモニタ ドライバを手動で更新する方法を説明します。現時点では、Windows 10、Windows 8 (8.1)、Windows 7 などのオペレーティングシステム (OS) と互換性があることが確認されています。

モニタ ドライバをインストールする場合は、接続したモニタのモデルに合った、ダウンロードしたドライバファイルから適切な情報ファイル (.inf) を選択しなければなりません。すると、Windows が相当するドライバファイルをインストールします。必要な作業は自動的に行われます。Windows には自動的に作業を行い、ファイル選択とインストール手順をガイドしてくれるデバイスドライバのアップグレード ウィザードが用意されています。

詳細は、下記を参照してください。

- 22 ページの「Windows 10 システムへのインストール方法」。
- 23 ページの「Windows 8 (8.1) システムへのインストール方法」。
- 24 ページの「Windows 7 システムへのインストール方法」。

Windows 10 システムへのインストール方法

1. **画面のプロパティ**を開きます。

   スタート → **設定** → **デバイス** → **デバイスとプリンタ**を選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

2. メニューから**プロパティ**を選択します。
3. **ハードウェア**タブをクリックします。
4. **汎用 PnP モニタ**をクリックした後で、**プロパティ**ボタンをクリックします。
5. **ドライバ**タブをクリックし、**ドライバの更新**ボタンをクリックします。
6. **ドライバ ソフトウェアの更新**ウィンドウで**コンピュータからドライバ ソフトウェアを探す**オプションを選択します。
7. **参照**をクリックし、19 ページの「インターネットから LCD モニタ ドライバをダウンロードしています」に記載される指示にしたがって、インターネットからダウンロードしたドライバを探します。
8. **閉じる**をクリックしてください。

   ドライバのアップデートが完了すると、コンピュータを再起動するよう要求される場合があります。

Windows 8 (8.1) システムへのインストール方法

1. **画面のプロパティ**を開きます。

   カーソルをスクリーンの右下に動かすか、キーボードの Windows + C ボタンを押すと Charm（チャーム）バーが開きます。設定 → コントロールパネル → デバイスとプリンタを選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

   または、デスクトップを右クリックし、**個人設定 → ディスプレイ → デバイスとプリンタ**を選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

2. メニューから**プロパティ**を選択します。
3. **ハードウェア**タブをクリックします。
4. **汎用 PnP モニタ**をクリックした後で、**プロパティ**ボタンをクリックします。
5. **ドライバ**タブをクリックし、**ドライバの更新**ボタンをクリックします。
6. **ドライバ ソフトウェアの更新**ウィンドウで**コンピュータからドライバ ソフトウェアを探す**オプションを選択します。
7. **参照**をクリックし、19 ページの「インターネットから LCD モニタ ドライバをダウンロードしています」に記載される指示にしたがって、インターネットからダウンロードしたドライバを探します。
8. **閉じる**をクリックしてください。

   ドライバのアップデートが完了すると、コンピュータを再起動するよう要求される場合があります。

Windows 7 システムへのインストール方法

1. **画面のプロパティ**を開きます。

   スタート→ コントロールパネル → ハードウェアとサウンド → デバイスとプリンタを選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

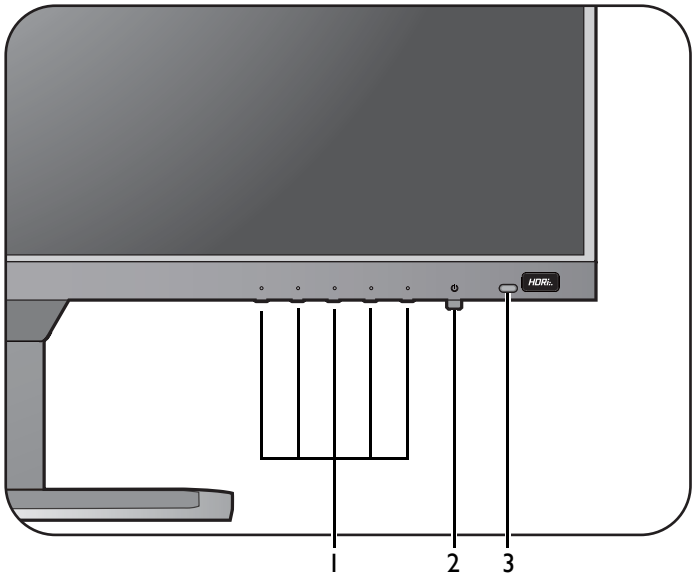
   または、デスクトップを右クリックし、**個人設定 → ディスプレイ → デバイスとプリンタ**を選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

2. メニューから**プロパティ**を選択します。
3. **ハードウェア**タブをクリックします。
4. **汎用 PnP モニタ**をクリックした後で、**プロパティ**ボタンをクリックします。
5. **ドライバ**タブをクリックし、**ドライバの更新**ボタンをクリックします。
6. **ドライバ ソフトウェアの更新**ウィンドウで**コンピュータからドライバ ソフトウェアを探す**オプションを選択します。
7. **参照**をクリックし、19 ページの「インターネットから LCD モニタ ドライバをダウンロードしています」に記載される指示にしたがって、インターネットからダウンロードしたドライバを探します。
8. **閉じる**をクリックしてください。

   ドライバのアップデートが完了すると、コンピュータを再起動するよう要求される場合があります。

モニタの調整

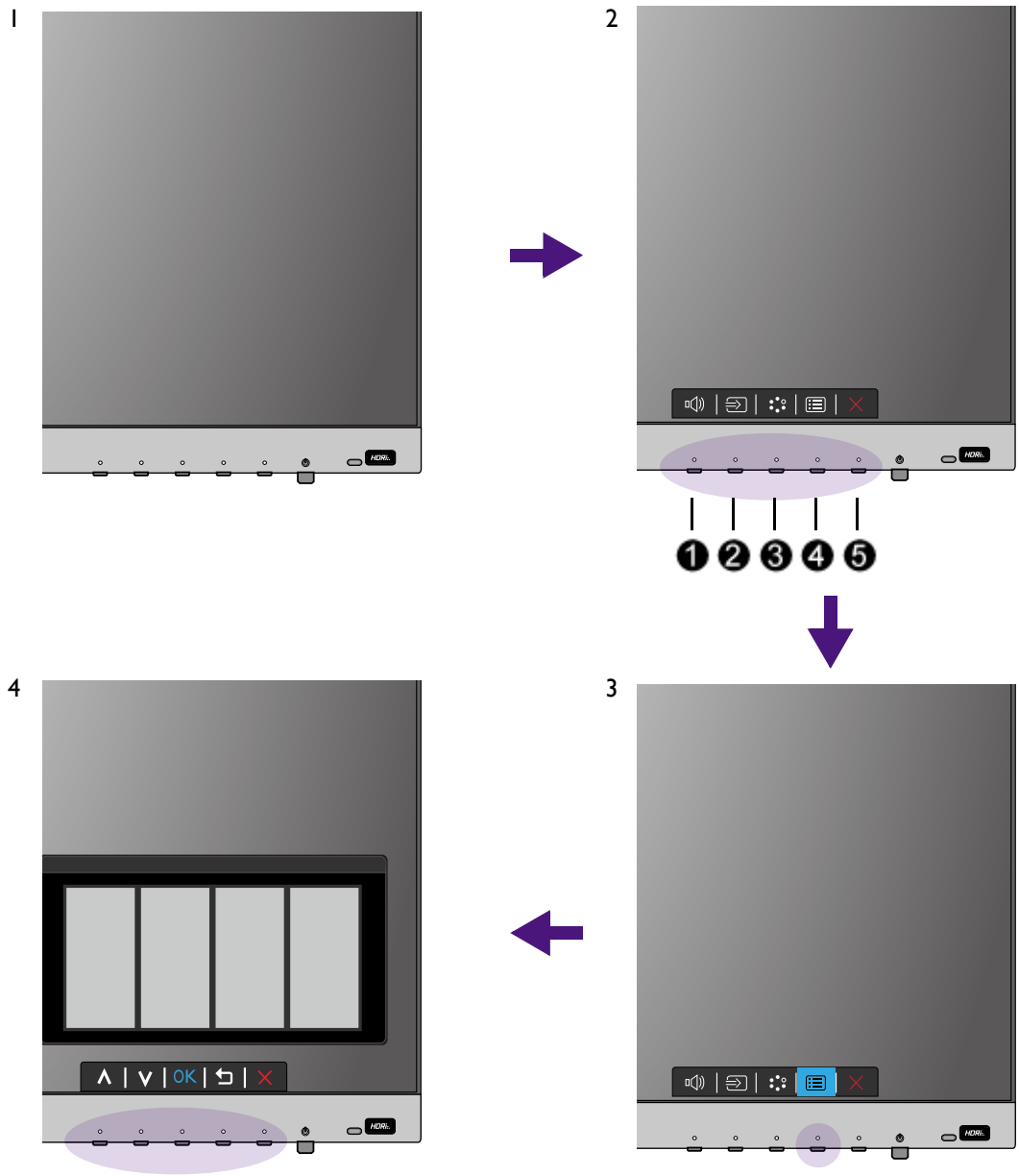
コントロール パネル



番号	名前	説明
1.	コントロールキー	画面に表示されている機能やメニューアイテムにアクセスします。それぞれのキーの右側にあります。
2.	電源キー	電源をオン / オフします。
3.	HDRi ホットキー	HDR オプション一覧が開きます。繰り返し押すと、これらのオプションが順番に切り替わります。 詳細は、以下の説明を参照してください。 • 28 ページの「HDRi ホットキーを使う」 • 28 ページの「画面の輝度を自動的に調整します（輝度自動調整プラス）」 • 29 ページの「HDR テクノロジーを使う」

基本メニュー操作

すべての OSD (On Screen Display) メニューには、コントロールキーでアクセスできます。モニタの設定はすべて OSD で行うことができます。



1. コントロールキーをどれでも押します。
2. するとホットキー メニューが表示されます。一部のコントロールはカスタムキーで、特定機能にアクセスするよう設計されています。
3. （**メニュー**）を選択してメインメニューを開きます。

4. メインメニューでコントロールキーの横にあるアイコンに従って、調整または選択します。メニューオプションについての詳細は、32 ページの「メインメニューのナビゲート」を参照してください。

番号	ホットキーメニューの OSD	メインメニューの OSD アイコン	機能
❶	**ボリューム ホットキー**	∧	• デフォルトでは、このキーは**音量調整**のホットキーです。 • 上 / 設定を上げます。
❷	**カスタム キー 1**	∨	• デフォルトでは**入力**オプションのリストに切り替わります。デフォルト設定を変更するには、27 ページの「ホットキーのカスタマイズ」を参照してください。 • 下 / 設定を下げます。
❸	**カスタム キー 2**	→ / OK	• デフォルトでは**カラーモード**オプションのリストに切り替わります。デフォルト設定を変更するには、27 ページの「ホットキーのカスタマイズ」を参照してください。 • サブメニューが開きます。 • メニューアイテムを選択します。
❹	**メニュー**	⮌	• メインメニューが有効になります。 • 前のメニューに戻ります。
❺	**終了**	✕	OSD を終了します。

• OSD = オンスクリーン ディスプレイ。
ホットキーはメインメニューが表示されていないときにしか使用できません。ホットキーはキーを何も押さなければ数秒で消えます。

• OSD コントロールをロック解除するには、キーをどれでも 5 秒間押し続けてください。

ホットキーのカスタマイズ

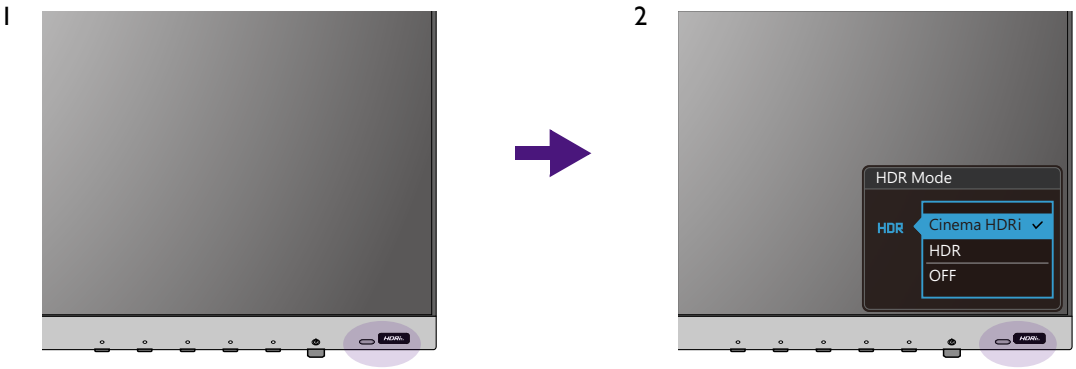
左から 2 番目と 3 番目のコントロールキー（カスタムキーとも呼びます）はホットキーとして機能し、あらかじめ設定された機能を直接実行できます。これらのキーのデフォルト設定は別の機能に変更することができます。

1. コントロールキーをどれでも押してホットキーメニューを開き、（**メニュー**）を押してメインメニューを開きます。
2. **カスタム キー**を選択します。
3. 変更したいカスタムキーを選択します。**カスタム キー 1** か**カスタム キー 2** のいずれかです。
4. サブメニューでカテゴリーを選択します。
5. そのカテゴリー内で、このキーでクイックアクセスするアイテムを最高 3 個選択します。

HDRi ホットキーを使う

本機は輝度自動調整プラス技術の利点を活用し、画面の輝度バランスを保ちつつ、すべての詳細を保ちながら HDR コンテンツを表示します。HDR 設定を簡単に切り替えられるように、ホットキーが用意されています。

1. HDR コンテンツがあるか確認してください。詳細は、29 ページの「HDR テクノロジーを使う」を参照してください。本機で HDR コンテンツを表示できる場合は、HDR 機能が自動的に有効になります。
2. HDRi ホットキーを押すと、HDR 設定リストが表示されます。
3. 繰り返し押して選択したい選択肢が表示されるまでオプションが切り替わります。詳細は、37 ページの「HDR モード」を参照してください。



B.I.+ または HDR を有効にするには、28 ページの「画面の輝度を自動的に調整します（輝度自動調整プラス）」または 29 ページの「HDR 機能を有効にする」を参照してください。

画面の輝度を自動的に調整します（輝度自動調整プラス）

輝度自動調整プラス機能は、特定のカラーモードでのみ機能します。この機能を使用できないモードのときには、このメニュー オプションはグレー表示されます。

内蔵の光線センサーは、輝度自動調整プラス技術と合わせて環境照明、画像の輝度、コントラスト、色温度を検出し、スクリーンを自動的に調整します。画像の詳細を維持しながら、目の疲れを軽減させてくれます。

この機能を有効にするには、**Eye Care** > **B.I.+**（輝度自動調整プラス）> **オン**を選択します。調整が完了するまでに数秒かかります。

HDRi ホットキーを押して**シネマ HDRi** を選択すると、輝度自動調整プラス機能が自動的に有効になります。

輝度自動調整プラスの性能は、光源とモニタの傾斜角度によって変わります。必要であれば、光源センサーの感度を **Eye Care** > **B.I.+**（輝度自動調整プラス）> **感度センサー**から上げることができます。詳細は、41 ページを参照してください。

HDR テクノロジーを使う

- 本製品は、HDR10 テクノロジーに対応しています。
- 本書に記載する HDR 対応デバイスおよびコンテンツに関する情報は、制作段階における最新の情報です。最新情報については、デバイスの製造元やコンテンツプロバイダーにお尋ねください。

HDR 機能を有効にするには、互換性のあるプレーヤーとコンテンツが必要です。

1. FHD/4K HDR プレーヤーの準備ができているか確認してください。次の名前と解像度のプレーヤーがサポートされています。FHD モニタでは 4K コンテンツはリサイズされ、1920 x 1080 で表示されます。

FHD/4K の通称 （製造元ごとに異なります）	FHD、4K、4K Ultra HD、UHD、UHD 4K、Ultra HD、2160p
対応解像度とモデル	1920 x 1080 @ 60 Hz
HDR10 で一般的に使用される名前 （製造元ごとに異なります）	HDR Premium、High Dynamic Range、HDR、Ultra HD Premium

2. HDR コンテンツがあるか確認してください。コンテンツは FHD/4K プレーヤーから出力される場合があります。
3. プレーヤーとモニタが適切なケーブルで接続されているか確認してください：
   - 付属の HDMI / DP / DP - mini DP ケーブル / USB-C™ ケーブル（該当する場合）
   - HDMI High Speed または HDMI Premium 認証の HDMI ケーブル（HDMI 入力付きモデルの場合）
   - DisplayPort 認証の DP / DP - mini DP ケーブル（DP 入力付きモデルの場合）
   - DisplayPort 代替モード機能を備えた公式 USB-C™ ケーブル（USB-C™ 入力付きモデルの場合）

HDR 機能を有効にする

29 ページの「HDR テクノロジーを使う」の指示に従い、入力コンテンツが HDR に対応している場合は、OSD メッセージ **HDR：オン**が画面に表示されます。コンテンツプレーヤーおよびコンテンツが HDR に対応しており、HDR 機能が有効になっていることを意味しています。モニタは ST2084 規格に基づいて HDR コンテンツを処理します。

HDRi ホットキーを押すと HDR 設定が表示されますので、リストから選択してください。または、**カラー設定** > **HDR モード**を選択します。

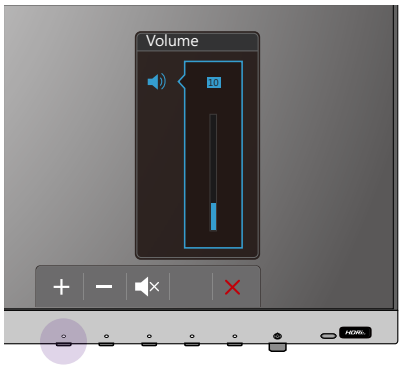
HDR エミュレートモードを有効にする

接続が完了し、OSD メッセージが何も表示されない場合は、コンテンツプレーヤーかコンテンツのいずれか、またはその両方が HDR 互換ではありません。モニタは非 HDR コンテンツに対して最後に選択したカラーモードのままです。**HDR モード**から**シネマ HDRi** または **HDR** を選択すると、HDR エミュレートモードを手動で有効にすることができます。

入力ソース	HDR モードオプションの有効性を示します	OSD メッセージ	カラーモードオプションの有効性を示します
HDR コンテンツ	**シネマ HDRi** **HDR**	**HDR：オン**	すべての**カラーモード**オプションは使用できません。
非 HDR コンテンツ	**オフ**	該当なし	すべての**カラーモード**オプションは使用できます。
	シネマ HDRi **HDR**	**HDR：エミュレート**	

音量を素早く調整する

音量を素早く調整するには、音量ホットキーを押します。次に、OSD アイコンが示すとおり相当する制御キーを押します。



オーディオシナリオを選択する

様々な環境でオーディオを再生できるように、数種類のオーディオイコライザがあります。

1. **オーディオ** > **シナリオ**を選択します。
2. リストからオプションを 1 つ選択します。詳細は、39 ページの「シナリオ」を参照してください。

画面モードの調整

16:9 以外の縦横比、購入されたモデルのパネルサイズとは異なるサイズの画像を表示するには、モニタで画面モードを調整します。

1. コントロールキーをどれでも押してホットキーメニューを開き、（**メニュー**）を押してメインメニューを開きます。
2. **画像** > **詳細設定** > **画面モード**を選択します。
3. 適切な画面モードを選択してください。変更した設定は直ちに反映されます。

適切な画像モードを選択する

このモニタには、さまざまな画像タイプに合った画像モードがいくつか用意されています。画像モードの種類については、36 ページの「カラーモード」を参照してください。

カラー設定 > **カラーモード**を開き画像モードを選択します。

モニタを MacBook シリーズに接続する

モニタが MacBook シリーズに接続されている場合は、MacBook のカラーマッチングを表示する **M-book** モードに切り替えてください。

1. モニタを MacBook シリーズ製品に接続します。
2. **カラー設定** > **カラーモード**を選択します。
3. **M-book** を選択します。変更した設定は直ちに反映されます。

カラービジョンを有効にする (Color Weakness)

Color Weakness モードは、色覚に障がいのある方が容易に色を識別できるようにするものです。本機には**赤フィルタ**および**緑フィルタ**があります。必要なフィルタを選択してください。

1. **Eye Care** > **Color Weakness** を選択します。
2. **赤フィルタ**または**緑フィルタ**を選択します。
3. フィルタの値を調整します。値を上げるほど効果が強くなります。

FreeSync を有効にする

VESA 規格の FreeSync が備わったモニタは、ゲーム中のスクリーンのティアリング、カクツキ、ジャダーリングを低減します。

1. 互換性のある GPU (Graphics Processing Units) と今後リリースされるドライバをお使いください。サポートされる技術を確認するには、www.AMD.com をご覧ください。
2. HDMI と接続してあるか確認してください。詳細は、15 ページの「PC ビデオケーブルを接続します。」を参照してください。

FreeSync の性能については、www.AMD.com へお問い合わせください。

ビデオ形式サポート テクノロジーを活用する

本機は 24P フレームレートに元々対応している場合は、24P 映像を再生することができます。ビデオ形式サポート テクノロジーを活用することで、本機は入力元の映像を歪めることなく正しい状態で表示します。本機で互換コンテンツを表示できる場合は、この機能が自動的に有効になります。

メインメニューのナビゲート

モニタの設定はすべて OSD (On Screen Display) で行うことができます。

コントロールキーをどれでも押してホットキーメニューを開き、 （**メニュー**）を押してメインメニューを開きます。詳細は、26 ページの「基本メニュー操作」を参照してください。

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。

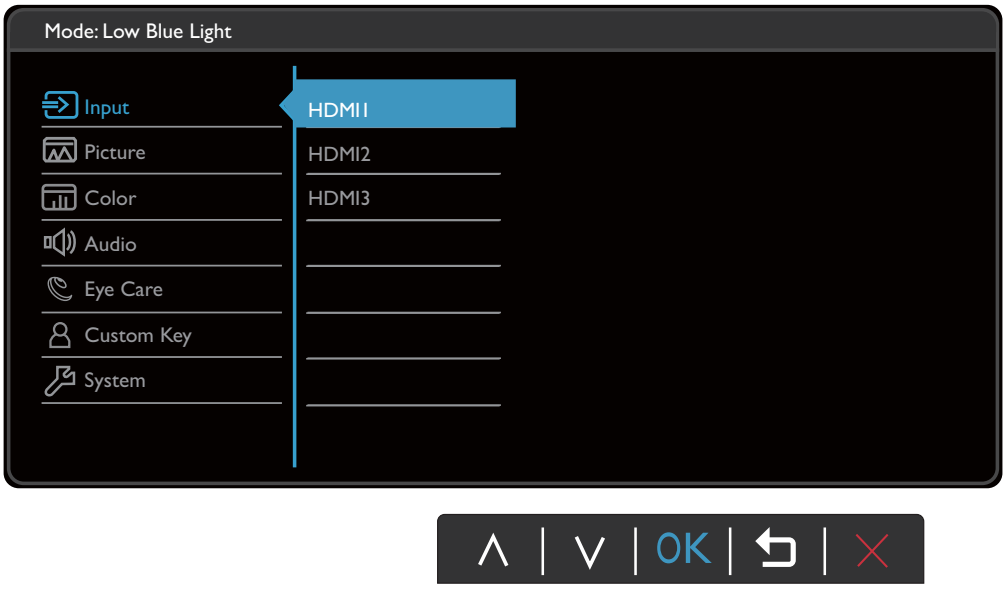
OSD メニュー言語は購入された地域で提供される製品により異なる場合があります。詳細は、**システムと OSD 設定**の 45 ページの「言語」を参照してください。

各メニューについての詳細は、次のページを参照してください。

- 33 ページの「入力メニュー」
- 34 ページの「画像メニュー」
- 36 ページの「カラー設定メニュー」
- 39 ページの「オーディオメニュー」
- 41 ページの「Eye Care メニュー」
- 43 ページの「カスタム キーメニュー」
- 44 ページの「システムメニュー」

入力メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。

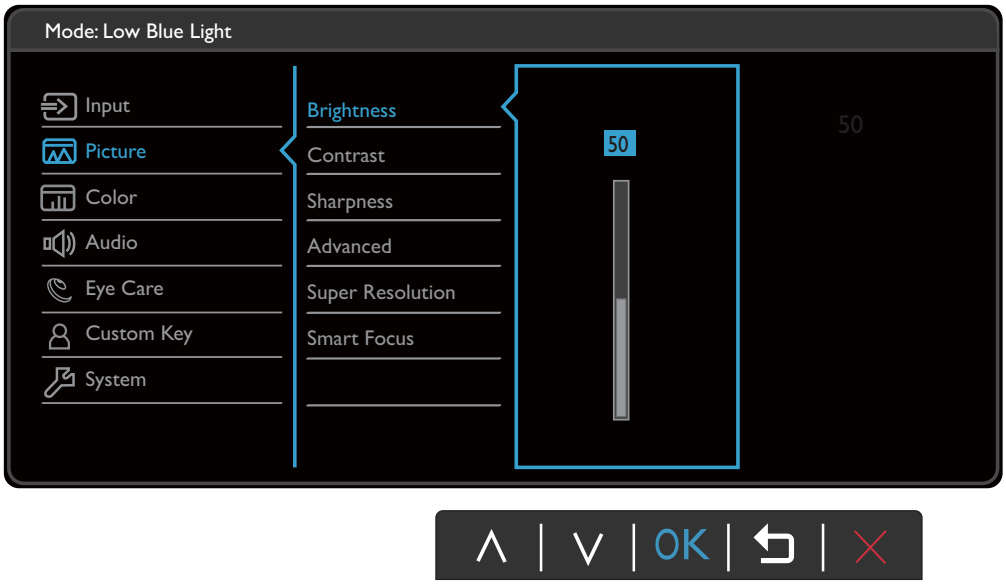


1. ホットキー メニューから （**メニュー**）を選択します。
2. ∧ または ∨ を使って**入力**を選択します。
3. ➜ を選択してサブメニューを開き、∧ または ∨ を使ってメニューアイテムを選択します。
4. ∧ または ∨ を使って調整するか、OK を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、⮌ を選択します。
6. メニューを終了するには、✕ を選択します。

アイテム	機能	範囲
入力	ビデオケーブルの接続タイプに応じて入力を変更してください。	• **HDMI1** • **HDMI2** • **HDMI3**

画像メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。



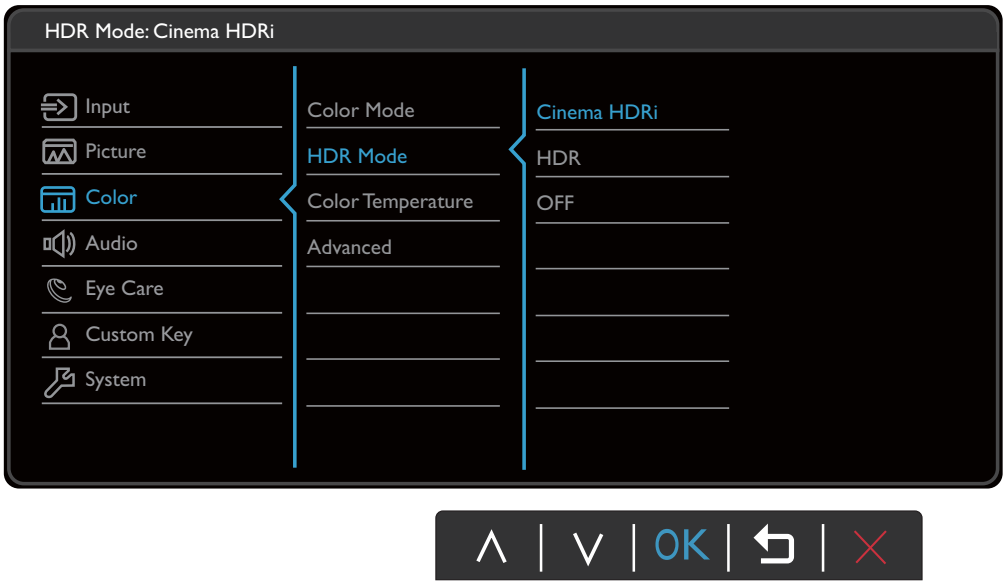
1. ホットキー メニューから（**メニュー**）を選択します。
2. ∧ または ∨ を使って**画像**を選択します。
3. ➜ を選択してサブメニューを開き、∧ または ∨ を使ってメニューアイテムを選択します。
4. ∧ または ∨ を使って調整するか、OK を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、⮌ を選択します。
6. メニューを終了するには、✕ を選択します。

アイテム	機能		範囲
明るさ	明るいシェードと暗いシェードのバランスを調整します。		0 から 100
コントラスト	暗いエリアと明るいエリアの差を調整します。		0 から 100
シャープネス	被写体の鮮明さを調整します。		1 から 10
詳細設定	**Dynamic Contrast**	入力画像を自動的に検出し、コントラストを最適化する機能です。	0 から 5

アイテム	機能		範囲
	画面モード	この機能は 16:9 以外の縦横比の画像を幾何学的に歪ませることなく、正しく表示させます。 入力信号によって、**画面モード**の中のオプションが変わります。 **カラーモード**で行った選択によって、異なる**画面モード**オプションが設定されます。設定は必要に応じて変更してください。	
		全画面 入力画像をスクリーンに合わせて表示させます。縦横比が 16:9 の画像に適しています。	
		縦横比 入力画像は幾何学的歪みを生じさせないように、できるだけ画面いっぱいに表示されます。	
	Overscan	入力イメージがやや拡大されます。イメージの周りに不要なノイズが見られるときに、この機能を使用するとこのようなノイズを消去することができます。 入力ソースが HDMI の場合にのみ使用できます。	• **オン** • **オフ**
スーパー解像度	低解像度のピクセル密度を高めることにより、高解像度画像に向上させます。		• **0** • **1** • **2** • **3**
スマートフォーカス	この機能は、YouTube の動画やウィンドウ モードのゲームなど、特定のコンテンツにフォーカスして、あるエリアをハイライトします。		
	サイズ	ハイライト エリアのサイズを決定します。	• **小** • **大** • **オフ**
	水平位置	ハイライト エリアの水平位置を調整します。	0 ~ 100
	垂直位置	ハイライト エリアの垂直位置を調整します。	0 ~ 100
	スケーリング	ハイライト エリアをスケールします。	0 ~ 100

カラー設定メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。



1. ホットキー メニューから（**メニュー**）を選択します。
2. ∧ または ∨ を使って**カラー設定**を選択します。
3. ➜ を選択してサブメニューを開き、∧ または ∨ を使ってメニューアイテムを選択します。
4. ∧ または ∨ を使って調整するか、OK を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、⮌ を選択します。
6. メニューを終了するには、✕ を選択します。

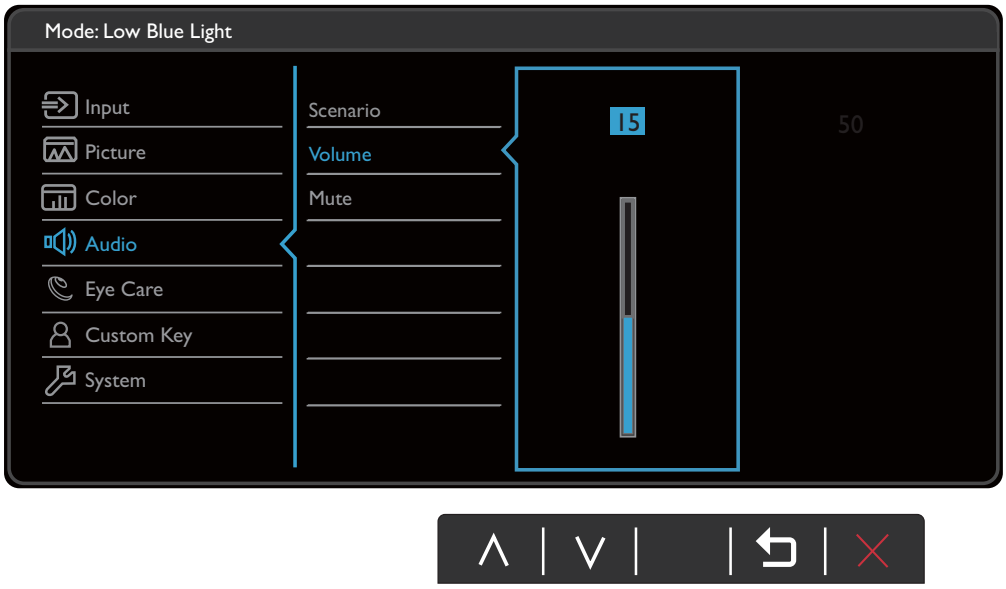
アイテム	機能		範囲
カラーモード	画面に表示する画像の種類に最もあったカラーモードを選択します。		
	ブルーライト軽減	目にブルーライトがあまり当たらないように、ディスプレイのブルーライトを軽減します。 目的に合わせて選択できるように、5 種類のブルーライト軽減モードがあります。モードを選択するには、**Eye Care** > **ブルーライト軽減**を選択します。詳細は、42 ページの「ブルーライト軽減」を参照してください。	

アイテム	機能		範囲
	M-book	モニタと接続した MacBook シリーズの視覚的差異を最小化します。	
	Color Weakness	色覚に障がいのある方が容易に色を識別できるように、カラーマッチを調整します。 本機には**赤フィルタ**および**緑フィルタ**があります。**Eye Care** > **Color Weakness** を選択し、必要に合ったものを選択します。詳細は、37 ページの「Color Weakness」を参照してください。	
	Rec. 709	標準 Rec. 709 で優れたカラーマッチングを実現します。	
	標準	基本的な PC アプリケーション用です。	
	ゲーム	ビデオゲームを楽しめます。	
	ユーザー	ユーザー定義による画像設定の組み合わせを適用します。	
HDR モード	環境照明の状態に最も合った HDR モードを選択します。		
	シネマ HDRi	画面の輝度バランスを保つために、HDR 機能と B.I.+ 機能を同時に有効にします。	
	HDR	標準の HDR 機能を有効にします。	
	オフ	HDR 機能を無効にします。	
色温度	**通常**	ビデオや静止画を自然な色で表示させます。これは工場出荷時の標準値になっています。	
	薄青	画像の色合いを寒色系にします。これは工場設定値を PC 業界標準の白にします。	
	薄赤	画像の色合いを暖色系にします。これは工場設定値を新聞印刷標準の白にします。	
	ユーザー設定	赤、緑、青の原色を混ぜ合わせることによって、画像の色合いを変更します。次に **R**（赤）、**G**（緑）、**B**（青）メニューに進み、設定を変更します。 この値を下げると画像の各色が変わります。（たとえば、青のレベルを下げると、黄色がかった色合いになります。緑のレベルを下げると、画像はマゼンタに近い色になります。）	• **R** (0~100) • **G** (0~100) • **B** (0~100)

アイテム	機能		範囲
詳細設定	**ガンマ**	トーンの輝度を調整します。デフォルト値は **2.2**（Windows の標準値）です。	• **1.8** • **2.0** • **2.2** • **2.4** • **2.6**
	色相	人間の目に映る色の濃淡を調整します。	0~100
	彩度	色の純度を調整します。	0~100
	色のリセット	カスタム設定色をデフォルト値に戻します。	• **はい** • **いいえ**
	AMA	LCD パネルのグレーレベルの応答時間を短縮化します。	• **オフ** • **高** • **プレミアム**
	RGB PC 範囲	カラースケールの範囲を決定します。接続したデバイスの RGB 範囲の設定と一致するオプションを選択してください。	• **自動検出** • **RGB (0~255)** • **RGB (16~235)**

オーディオメニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。



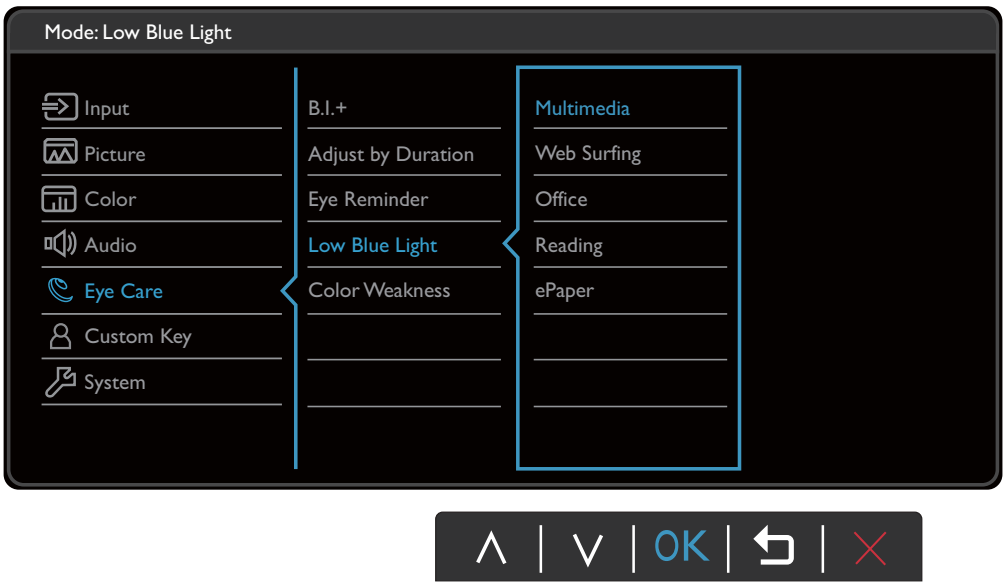
1. ホットキー メニューから（**メニュー**）を選択します。
2. ∧ または ∨ を使って**オーディオ**を選択します。
3. ➜ を選択してサブメニューを開き、∧ または ∨ を使ってメニューアイテムを選択します。
4. ∧ または ∨ を使って調整するか、OK を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、⮌ を選択します。
6. メニューを終了するには、✕ を選択します。

アイテム	機能		範囲
シナリオ	特定の環境に最も合ったオーディオ効果を実現するイコライザを選択します。		
	ライブ / ポップ	音楽とボーカルのハーモニーを最高に保ちます。	
	シネマ	ボーカルは明瞭に保ちながら、低音を向上させます。	
	トーク / ボーカル	ボーカルを際立たせます。	

アイテム	機能	範囲
音量調整	音量を調整します。	0 ~ 50
ミュート	オーディオ入力を無音にします	**• オン** **• オフ**

Eye Care メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。



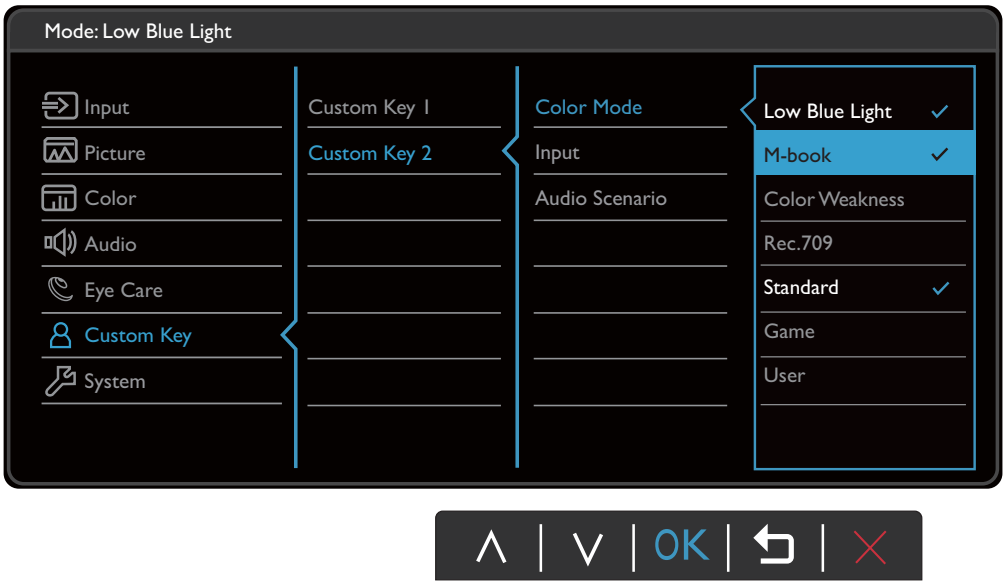
1. ホットキー メニューから（**メニュー**）を選択します。
2. ∧ または ∨ を使って **Eye Care** を選択します。
3. ➜ を選択してサブメニューを開き、∧ または ∨ を使ってメニューアイテムを選択します。
4. ∧ または ∨ を使って調整するか、OK を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、⮌ を選択します。
6. メニューを終了するには、✕ を選択します。

アイテム	機能		範囲
B.I.+（輝度自動調整プラス）	輝度自動調整プラス機能をオンまたはオフにします。内蔵の光線センサーは、輝度自動調整プラス技術と合わせて環境照明、画像の輝度、コントラスト、色温度を検出し、スクリーンを自動的に調整します。		**•オン** **•オフ**
	光量メーター	メーター 画面にスクリーン周辺の照明状況を表示します。	**•オン** **•オフ**
	感度センサー	光源センサーの感度を調整して、検出される輝度範囲を変更します。このようにすると、光源検出で不均等な光を補正できます。	0 ~ 100

アイテム	機能		範囲
デュレーションで調整	モニタの使用時間が長くなるにつれて、モニタの色温度が変わり目の疲れを低減できます。		• **オン** • **オフ**
アイリマインダー	このモニタには、モニタの周辺約 90 cm の範囲内にあなたがいることを検出する接近センサーが搭載されています。センサーが設定した時間を超えてあなたを検出すると、目を休めるようメッセージが表示されます。		• **オフ** • **30 分** • **45 分** • **60 分**
ブルーライト軽減	目にブルーライトがあまり当たらないように、ディスプレイのブルーライトを軽減します。 各ブルーライト軽減モードで軽減されるブルーライトの量は、状況によって異なり、特定の状況のために設定されています。必要に応じて適切なモードを選択してください。		
	マルチメディア	マルチメディア鑑賞用です。	
	ウェブサーフィン	インターネット サーフィン用です。	
	オフィス	ビジネスまたはオフィス環境用です。	
	閲覧	電子書籍やドキュメントの閲覧用です。	
	ePaper	画面の輝度と見やすい文字が特徴のモノクロの電子書籍やドキュメントを読むためのモードです。	
Color Weakness	色覚に障がいのある方が容易に色を識別できるように、カラーマッチを調整します。		
	赤フィルタ	赤フィルタが再現する効果を定義します。値を上げるほど効果が強くなります。	0 ~ 20
	緑フィルタ	緑フィルタが再現する効果を定義します。値を上げるほど効果が強くなります。	0 ~ 20

カスタム キーメニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。

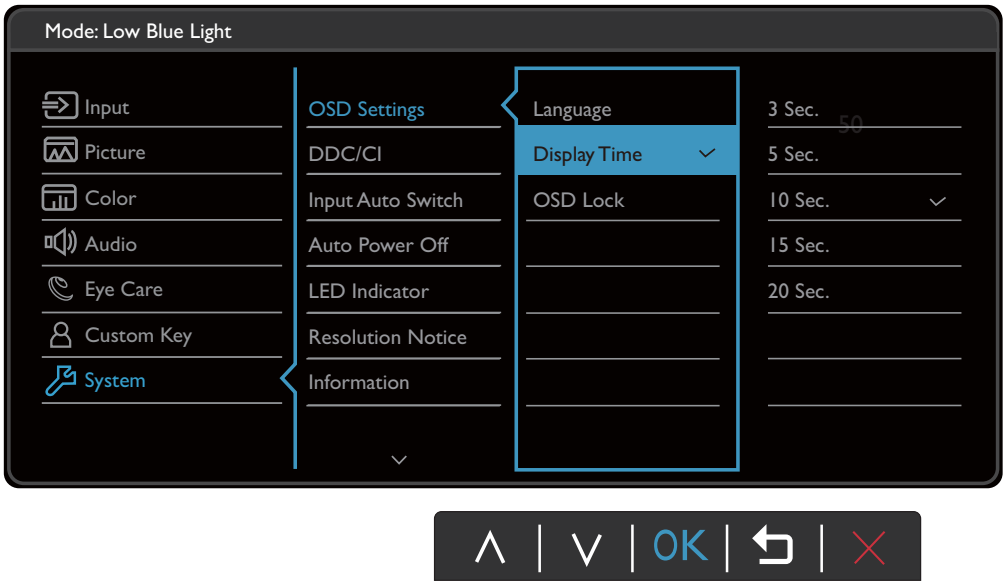


1. ホットキー メニューから（**メニュー**）を選択します。
2. ∧ または ∨ を使って**カスタム キー**を選択します。
3. ➜ を選択してサブメニューを開き、∧ または ∨ を使ってメニューアイテムを選択します。
4. ∧ または ∨ を使って調整するか、OK を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、⮌ を選択します。
6. メニューを終了するには、✕ を選択します。

アイテム	機能	範囲
カスタム キー 1	カスタムキー 1 でアクセスできる機能を設定します。先にカテゴリーを選択してから、このキーでアクセスできるオプションを最大で 3 個まで選択します。	• **カラーモード** • **入力** • **音声シナリオ**
カスタム キー 2	カスタムキー 2 でアクセスできる機能を設定します。先にカテゴリーを選択してから、このキーでアクセスできるオプションを最大で 3 個まで選択します。	

システムメニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。



1. ホットキー メニューから （**メニュー**）を選択します。
2. ∧ または ∨ を使って**システム**を選択します。
3. ➜ を選択してサブメニューを開き、∧ または ∨ を使ってメニューアイテムを選択します。
4. ∧ または ∨ を使って調整するか、OK を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、⮌ を選択します。
6. メニューを終了するには、✕ を選択します。

アイテム	機能		範囲
OSD 設定	**言語**	OSD メニューの言語を選択します。 本製品をお求めになった地域によっては、OSD に表示される言語オプションが右図とは異なる場合があります。	• **English** • **Français** • **Deutsch** • **Italiano** • **Español** • **Polski** • **Česky** • **Magyar** • **Română** • **Nederlands** • **Русский** • **Svenska** • **Português** • العربية • 日本語 • 한국어 • 繁體中文 • 简体中文
	表示時間	OSD メニューの表示時間を調整します。	• **3 秒** • **5 秒** • **10 秒** • **15 秒** • **20 秒**
	OSD ロック	モニタ設定が誤って変更されるのを防止します。この機能が有効になっている間は、OSD コントロールとホットキーはすべて無効になります。 OSD コントロールをロック解除するには、キーをどれでも 5 秒間押し続けてください。	
DDC/CI	PC のソフトウェアからモニタ設定を行うことができます。 Video Electronics Standards Association (VESA) により開発された DDC/CI（Display Data Channel/Command Interface の略）は、既存の DDC 規格を拡張したものです。DDC/CI 機能はソフトウェアを使ってモニタコントロールからリモート診断を送信することができます。		• **オン** • **オフ**

アイテム	機能	範囲
入力自動切り替え	有効にすると、特定のポートが入力自動選択ループに入ります。この機能が無効の場合は、入力選択またはホットキーでしか選択できません。	**• オン** **• オフ**
自動電源オフ	省電力モードで、モニタが自動的にオフになるまでの時間を設定します。	**• オフ** **• 10 分** **• 20 分** **• 30 分**
LED インジケータ	電源キーの LED インジケータのオン / オフを切り替えます。	**• オン** **• オフ**
解像度についての注意	モニタが新しい入力ソースを検出したときに、推奨する解像度を表示するかどうかを設定します。	**• オン** **• オフ**
情報	製品情報を表示します。	**• 入力** **• 現在の解像度** **• 最適解像度** **• HDR** **• モデル名**
すべて元に戻す	すべてのモード、色、その他の設定を工場出荷時のデフォルト値に戻します。	**• はい** **• いいえ**

トラブルシューティング

よくある質問 (FAQ)

イメージング

画像がぼやける。

ウェブサイトから **Resolution file（解像度ファイル）**をダウンロードします（3 ページの「製品サポート」を参照してください）。**「スクリーンの解像度の調整」**を参照してください。その後、最適な解像度とリフレッシュ レートを選択し、ステップに従って調整してください。

ネイティブ（最大）解像度より低い解像度でのみぼやけが発生する場合：

ウェブサイトから **Resolution file（解像度ファイル）**をダウンロードします（3 ページの「製品サポート」を参照してください）。**「スクリーンの解像度の調整」**を参照してください。ネイティブ解像度を選択します。

ピクセル エラーが表示される。

一部のピクセルが常時点灯したまま、または点灯しないままであったり、赤、緑、青、その他の色になったままの場合

- LCD スクリーンをきれいに掃除してください。
- 電源のオン / オフを切り替え。
- モニタの動作中に常時点滅する画素が少々存在することがありますが、これは液晶技術で一般的に発生する状況で、故障ではありません。

画像が不自然な色で表示される。

画像が黄、青、または薄いピンク色で表示される場合。

カラー設定 > **詳細設定** > **色のリセット**を選択した後、**はい**を選択して色を初期値に戻します。

それでもイメージが正しく表示されず、OSD が不自然な色で表示されている場合は、3 つの基本色のうちいずれかの信号入力が行われていません。信号ケーブルのコネクタをチェックしてください。ピンが曲がったり破損している場合は、販売店にご相談ください。

画像がゆがむ、フラッシュする、ちらつく。

ウェブサイトから **Resolution file（解像度ファイル）**をダウンロードします（3 ページの「製品サポート」を参照してください）。**「スクリーンの解像度の調整」**を参照してください。その後、最適な解像度とリフレッシュ レートを選択し、ステップに従って調整してください。

モニタは最高解像度に設定されていますが、画像はまだ歪んでいます：

異なる入力ソースの画像は、モニタの最高解像度で表示すると歪んだり、引き伸ばされたりする場合があります。それぞれの入力信号を最高の状態で表示するには、**画面モード**機能を使って入力信号に合った適切な縦横比を設定してください。詳細は、35 ページの「画面モード」を参照してください。

画像が片側に寄ってしまう。

ウェブサイトから **Resolution file（解像度ファイル）**をダウンロードします（3 ページの「製品サポート」を参照してください）。「**スクリーンの解像度の調整**」を参照してください。その後、最適な解像度とリフレッシュ レートを選択し、ステップに従って調整してください。

スクリーン上に表示される静止画像に薄い影が写ることがあります：

- 省電力機能を有効にして、コンピュータとモニタを一定時間使用しない状態が続いた場合、低消費電力の「スリープ」モードに入るようにしてください。
- 画像の残像が残らないようにスクリーンセーバをお使いください。

電源 LED インジケータ

LED は白かオレンジ色です。

- LED が白く点灯しているときには、モニタの電源が入っています。
- LED が白く点灯し、画面に「**範囲外です**」というメッセージが表示されている場合は、モニタがサポートしていない画面モードを使用しています。モニタがサポートするモードのいずれかに設定を変更してください。ウェブサイトから **Resolution file（解像度ファイル）**をダウンロードします（3 ページの「製品サポート」を参照してください）。「**スクリーンの解像度の調整**」を参照してください。その後、最適な解像度とリフレッシュ レートを選択し、ステップに従って調整してください。
- LED がオレンジ色に点灯している場合は、省電力モードが有効になっています。コンピュータのキーボードで任意のキーを押すか、マウスを動かしてください。それでも解決しない場合は、信号ケーブルのコネクタをチェックしてください。ピンが曲がったり破損している場合は、販売店にご相談ください。
- LED がオフであれば、電源のメイン ソケット、外部電源、メイン スイッチをチェックしてください。**システム** > **LED インジケータ** から LED インジケータをオンにしてください。

OSD コントロール

OSD コントロールにアクセスできません。

ロックされた状態にプリセットされている OSD コントロールをロック解除するには、キーをどれでも 5 秒間押し続けてください。

OSD メッセージ

コンピュータがブートアップする間、「**範囲外です**」というメッセージが表示される。

コンピュータがブートアップする間、「**範囲外です**」というメッセージが表示される場合は、オペレーティング システムまたはグラフィック カードがコンピュータと互換性の問題があることを意味しています。システムが自動的にリフレッシュ レートを調整します。オペレーティング システムが起動するまでお待ちください。

オーディオ

内蔵スピーカーから音が出ない。

- オーディオ信号を入力するためのケーブルが正しく接続されていることを確認してください。詳細は、15 ページの「オーディオケーブルを接続します。」を参照してください。
- 音量を上げてください（音量が無音になっているか、低すぎる場合があります）。
- ヘッドフォンや外付けスピーカーを外してください。（それらがモニタに接続されている場合は、内蔵スピーカーは自動的に無音になります。）

外付けスピーカーから音が出ない。

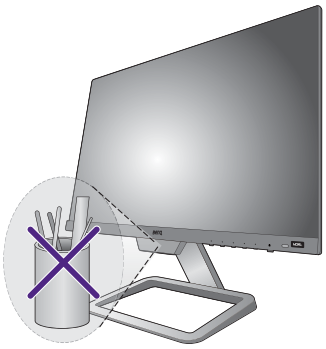
- ヘッドフォンを外してください（モニタにヘッドフォンが接続されている場合）。
- ヘッドフォンジャックが正しく接続されていることを確認してください。
- 外付けスピーカーが USB デバイスである場合は、正しく接続されていることを確認してください。
- 外付けスピーカーの音量を上げてください（音量が無音になっているか、低すぎる場合があります）。

センサー

モニタのライトセンサーが正常に機能しません。

ライトセンサーはモニタの正面下にあります。次のことを確認してください：

- センサー保護ステッカーを外してある場合。
- 輝度自動調整 / 輝度自動調整プラス機能がオンになっていますか。**Eye Care** > **B.I.+**（輝度自動調整プラス）を確認します。
- センサーが照明を正確に検出するのを妨げる物体がモニタの前にないかどうか。
- センサーの前に明るい色の物体または服がないかどうか。明るい色（特に白と蛍光色）は明かりを反射するため、センサーが主要な光源を検出できません。



HDR

HDR：**エミュレート**というメッセージが表示されます。

入力コンテンツは HDR に対応しておらず、モニタは HDR エミュレート モードになっていることを意味しています。29 ページの「HDR テクノロジーを使う」をお読みになり、サポートされるプレーヤー、コンテンツ、認証されたケーブルが使用されているか確認してください。

それでも解決できないときは

このガイドの指示に従って調整を行っても問題が解決しない場合には、お買い上げいただいた販売店にご連絡いただくか、support@benq.jp まで電子メールにてお問 い合わせください。